

平成 22 (2010) 年 8 月 10 日 独立行政法人都市再生機構 東京都心支社

国立大学法人東京海洋大学とUR都市機構との 共同研究の実施について

UR都市機構(都市再生機構)東京都心支社では、東京臨海部の地区物流計画をテーマに、国立大学法人東京海洋大学海洋工学部流通情報工学科物流システム研究室と共同で「東京臨海部における地区物流計画のあり方に関する共同研究」(平成22年6月29日契約締結)を行うこととしましたので、お知らせします。

記

1 共同研究の目的

東京臨海部は、近年の都市基盤の整備のもと、ウォーターフロントの魅力を持つ都市型住宅の立地が進められており、今後も開発が期待される地区です。

これら開発により生まれる住宅と物流施設を、周辺と調和の取れた環境とするために、居住環境や安全安心などの視点を加味した整備のあり方を地区物流計画の視点から明らかにすることを本共同研究の目的としております。

2 共同研究の内容

以下の2点を研究テーマとし、東京海洋大学と共同研究をすすめてまいります。

- (1) 都市の物流マネジメントと地区物流計画の課題の整理・研究
 - ①都市の物流マネジメントの基本的な考え方
 - ②都市型住宅の新たな課題(国際化、高齢化、環境問題、居住サービスなど)
 - ③次世代に向けた物流サービスと居住環境
 - ④次世代に向けた地区の物流交通計画
- (2) 東京臨海部における地区物流計画の計画課題の整理・研究
 - ①地区物流計画の基本的な考え方
 - ②都市計画法における規制誘導施策(用途系、総合設計制度、地域ルール)
 - ③交通計画における規制誘導施策(進入規制、通行規制、荷さばき施設など)
 - ④住物混合地区における地区物流計画の考え方

お問い合わせは下記へお願いします。

東京都心支社 業務第三部 市街地整備第1チーム

(電話) 03-5626-5507

東京都心支社 総務企画部 総務チーム

(電話) 03-5323-0087